

平成 27 年度群馬 NPO 協議会事業報告書

期間 平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日

会場 群馬県社会福祉総合センター B01 会議室
時間 平成 28 年 6 月 3 日（金） 18 時 00 分～



目 次

1. 群馬 NPO 協議会関連（本年度会員数、総会、役員会、後援）

会員数：253（個人・団体）

総会：6/5

役員会：4 回実施（1/25, 2/29, 2/23, 5/17）

後援：9 団体

2. 会員対象の助成金事業

平成 27 年度助成金：平成 27 年 6 月 5 日総会にて、5 団体へ各 3 万円助成

3. SAVE JAPAN プロジェクト

テーマ：「ゲンジボタルを守ろう」《カワニナ繁殖大作戦》

NPO 法人前橋環境保全基地に委託

4. 赤い羽根共同募金特別配分

「福祉課題解決のための新たなしくみ・つながりづくり事業」

5. NPO・ボランティアサロンぐんま運営委託事業

サロン運営管理・ブリーサ発行・市民力養成講座・地域連携セミナー等

事業名	1. 群馬 NPO 協議会関連		
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・全国の NPO ネットワークとの連携を深め日々進化する NPO 法や法人活動等の最新情報を収集し、提供することにより、会員が地域密着した活動できるよう支援する。 ・本会の存在意義をアピールするとともに円滑な NPO 法人活動に寄与する。 		
実施概要	会員数：253 団体（個人・団体） 総会：52 名出席 ※交流会名出席 28 名 役員会：4 回実施（1/25, 2/23, 3/29, 5/17） 後援：9 団体		
	後援承認日	事業の名称	団体名
	4月2日	緑の輪を広げよう2015in渋川	NPO法人渋川広域ものづくり協議会
	4月2日	2015連合群馬ふれあいフェスティバル	連合群馬
	8月1日	第6回・おおた町の先生見本市	おおた・まちの先生見本市実行推進協議会
	9月2日	特別『人塾』トークショー	NPO法人日本福祉教育研究所
	9月2日	平成27年群馬県社会福祉大会	群馬県社会福祉協議会
	10月16日	花のまちづくり感謝の集い	NPO法人渋川広域ものづくり協議会

	1月5日	第5回NPO・ボランティアフェスティバル	NPO・ボランティアフェスティバル実行委員会
	3月14日	設立16周年記念講演会	NPO法人日本福祉教育研究所
	3月24日	第7回幸せを呼ぶ「奉納結婚式」	NPO法人思いをつなぐ会
	・SAVE JAPAN プロジェクト運営支援団意見交換体報告会 (2/18)		
成果	日本 NPO センターと連携したプロジェクトに参加することにより、全国の中間支援団体と交流し、多くの情報交換ができた。また、微力ながら 9 団体の事業の後援をさせていただいた。		
課題	後援事業の広報		
備考			

事業名	2. 会員対象の助成金事業
目的	NPO 法人活動の活性化を支援する
実施概要	3万円 × 5 団体へ助成 (応募: 5 団体) 平成27年6月5日 (金)「平成27年度群馬NPO協議会総会」にて 助成団体 ①NPO 法人 equ-alle ②NPO 法人 Design Net-works Association ③NPO 法人ブレインファーム ④NPO 法人麦わら屋 ⑤NPO カドリー・ベア・デン・イン・ジャパン
成果	今まで10年間に37団体を支援し、民から民への支援の実績ができてきている。 NPO 法人の財源として、行政補助、委託に頼るばかりではなく、会費、寄付、民間助成金など多様な資源になるよう今後とも継続していく。
課題	財源確保
備考	24年度までは5万円×3団体であったが、3年前より役員会の意見を基に3万円×5団体の支援としている。

事業名	3. SAVE JAPAN プロジェクト
目的	地域住民の皆さんが環境保全活動に参加するきっかけを提供すること。 このプロジェクトに参加していただくことで、皆さんが地域の自然環境に関心を持ってもらい、生物多様性を理解してもらうことへつながる。

	私たちは「いきものが住みやすい環境づくり」を目指す。
実施概要	<p>NPO法人前橋環境保全基地に委託して実施した。</p> <p>平成27年9月27日(日)「ゲンジボタルを守ろう」《カワニナ繁殖大作戦》 参加者名 141名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カワニナが生息する川の下草刈り：繁茂する草の刈り込みと川さらい ・ゲンジボタルの生息環境の整備：雑木林の剪定と散策路の整備 ・カワニナ繁殖場の設置：下草刈りと水路の設置 ・ヘイケボタルの生息環境の整備：幼虫のえさになる田の草刈り作業 <p>平成27年12月2日(日)「ゲンジボタルを守ろう」《カワニナ繁殖大作戦》vol.2 参加者 15名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回(9/27)で草刈りをした畑に繁殖用の水路を造る為の仮水路の作成 <p>平成28年2月28日(日)「ゲンジボタルを守ることで見えてくる里山から始まる町づくり～活動報告と、地域に暮らす方々との想いの共有を図るための意見交換会～」参加者 17名</p>
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・カワニナ繁殖施設作の青写真を参加者が具体的に想像できるようになった ・次に何をするか計画が明確になった ・カワニナの餌の確保策 ・ゲンジボタルを目標とする多様な生物層が容易に想像がつくようになった。 ・サワギキョウやミゾソバなどの水辺の植物も残っていることがわかった。など、ワクワクしそうな計画が具体的にになったことです。 ・地域の環境に負荷を掛けることなく、繁殖を目的にせず、環境の維持管理を目的に据えて、 ・結果カワニナの繁殖につながることを目標共有する気持ちが一体化した。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ホタルを守るためには、世代をつないだ継続的な環境保全活動が必要であり、その活動の発展には多くの若い皆さんに参加いただける、参加したくなるような活動にしていくことが重要である。
備考	

事業名	<p>4. 赤い羽根共同募金特別配分 「福祉課題解決のための新たなしくみ・つながりづくり事業」</p>
目的	<p>NPO法人会計基準を導入するNPO法人を増やし、NPO法人の基盤強化につなげる。</p>
	<p>4月11日(土) 13:00から16:30 群馬県庁昭和庁舎21会議室において、羽根共同募金助成金の説明会&NPO法人会計基準の様式、会計基準導入のチェックポイントの確認、群馬県の導入状況の説明を行った。</p> <p>NPO法人25法人 41人、群馬県1名、関係者5名、合計47名が参加した。</p> <p>①群馬県共同募金の女性プログラムについて、新たに取り組んでいる使いみちを選べる赤い羽根募金についての説明があった。助成金を受けるためには、資金管理をきちんと行い、正しい決算書が公開されていることがプラスになるという説明があった。</p> <p>②科目例や活動計算書、貸借対照表、注記の様式の説明を行った。</p>

実施概要と成果	<p>様式がダウンロードできるサイト、NPO 法人会計基準に準拠したソフトの紹介サイトを紹介。</p> <p>今後の NPO 法人会計基準に関する支援を案内した。</p> <p>活動計算書の様式の説明と 活動計算書に変更できているかをチェックする、新たに作成された6つのチェックポイントシートを使って具体的に NPO 法人会計基準について理解を深めていただく説明を行った。</p> <p>※6つのチェックポイントシートがダウンロードできるサイトを紹介。</p> <p>③調査結果を報告し、会計基準の重要性を伝えた。</p> <p><成果></p> <p>多くの法人に事業報告書の作成について共有してもらった。正しい財務諸表の作成する法人数が増加した。タイトルを活動計算書にしている法人は 75%になった。</p>
課題	<p>タイトルだけを活動計算書にして、様式が準拠していない団体が多いことや、注記がなく、注記の重要性が伝わってほしいことが今後の課題。</p>
備考	

事業名	<p>5. NPO・ボランティアサロンぐんまの運営委託事業</p>
目的	<p>多様な市民活動がさらに活発になるように群馬県全域を対象に支援を行うことを目的とし、群馬県により設置されている。</p>
実施概要	<p>主な実施概要</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 場の提供 (2) 市民活動に関する相談・助言（相談対応（電話等含む）、ネットワーク形成・連携・交流） (3) 情報の収集・提供 (4) ボランティア体験の場の提供 （ランチタイム見に来んさーと、花植えボランティア、収集ボランティア、NPO法人が受け入れる夏休み学生ボランティア、ボランティア養成講座（PC編）） (5) ボランティア講座講師派遣 (6) ボランティア保険受付 (7) 機関紙「ブリーサ」の発行 (8) NPO基盤強化セミナーの実施 (9) 地域連携セミナーの実施 (10) 県内に設置された NPO やボランティア等の支援を行うセンターとのネットワーク形成・連携・交流に関して
	<ol style="list-style-type: none"> (1) 場の提供 サロンの総利用者数は12901名（前年9272名）、印刷件数623件（前年740件）、テーブル利用2006件（前年1562件）、パソコン利用610件（前年689件） →。ドラマ館来館者の立ち寄り、日曜日開館により来館者3000人程度増加している。資料、テーブル利用、見学、電話対応以外は減少。書籍貸出しも減少傾向（18件）。 (2) 市民活動に関する相談・助言

①相談対応

相談対応1099件（内その他の対応410件（前年合計1102件）、電話対応852件（去年752件）、予約相談件数67件、Salesforce入力676件、相談時間合計408時間（去年634件、417時間）→電話相談件数が増加している。

②ネットワーク形成・連携・交流

会議参加、中央労金、群馬県共同募金会助成金関連交付式5/25、および関連会議4回、勢崎市協働助成金審査6/27、JT助成金交付式5/26、関東EP0中間支援センター交流会1/18 →助成団体、行政、NPO法人との連携強化に繋がった。

(3) 情報収集・提供

①NPO・ボランティア団体・中間支援センター等の情報収集活動

県内各地のべ41回、119.5時間(29.9時間/人)

②県外研修のべ10回

1. Salesforce ユーザーグループ 2015年度第3回NPO分科会 (2015/6/19)
2. 助成金を活用して活動を発展させる事業づくりのためのワークショップ (2015/7/23)
3. NPOの多様な担い手と関わり方 (2005/10/14)

4. NPOのためのマイナンバー制度対策講座～雇用手続きや講師謝金の源泉徴収など～ (2015/10/19)

5. NPO法人運営入門講座 会計 (2015/10/21)

6. NPO法人運営入門講座 税務 (2015/10/28)

7. 所轄庁とNPO法人会計基準協議会との意見交換会（関東甲信越・静岡ブロック） (2015/10/23)

8. まちてん ～地域の未来をデザインする～ (2015/11/28)

9. トヨタNPOカレッジきっくおふシンポジウム トヨタの組織マネジメント「問題解決」でNPOの成長を後押し (2016/3/1)

10. ヨコに繋がるところにハマる～未来を拓くコーディネーション～ (2016/3/5)

→上記以外に千葉の会計基準ブロック会議 (2015/10/23)、東京ボランティアセンター役員の役割 (2015/9/19) に参加した。

③受付チラシ数595件（昨年851件）、資料利用3940件（昨年2266件）

→掲示板に長期休み学生ボランティア、花燃ゆに関係するNPO法人関連展示に関するNPO法人関連展示を行っている。9月の大雨災害の情報コーナーを特設した。資料利用者は来館者倍増に連動し、増加した。NPO法人グッズ、NPO法人活動紹介展示、ちらしを見ている。ちらし掲示期間、内容をふまえた掲示を心がけている

④ブログ投稿129記事（昨年87記事）

受付ちらしのブログアップ210件（昨年378件）

Facebookでの投稿239件（去年89件）

→facebookの投稿、風ログブログの記事は増加している。Facebook投稿は勤務外で投稿するケースも多い。サロン事業の報告や都内でのセミナー、助成金情報、NPO法人訪問記など最新情報をできるだけ速やかに提供できるよう心がけている。ちらし紹介ブログは、スキャナーの性能が良くなり、簡単な操作でアップできるため、当番のコーディネーターが行っている。

⑤NPO団体紹介パネル展示17+15（サロン作成）団体

書籍利用54件（昨年62件）、購入書籍21冊（昨年21冊）、寄贈6冊（昨年5冊）

→書籍購入費の予算は40,000円で、37,537円分購入。ほぼ予算通りの購入となった。

(4) ボランティア体験の場の提供

①ランチタイム見に来んさーと

上半期は実施なし。1/19～3/22まで計10回のコンサートを実施。客数は667名。ボランティア数は延べ93名。広報面でパリッシュから掲載オファー、上毛新聞明日何する？コーナーに毎回掲載、県のHP等。演奏者にはボランティアさんが厚意で作成してくれたDVDをプレゼント。担当の退職に伴い、ミニコンは終了した。

②花植えボランティア

正面玄関のプランター12個を管理。花植えと水やりのボランティアを募集。自分（自費）で植えたお気に入りの花なので、花柄摘みも丁寧に管理。ボランティア4名。延べ78名（雨天が多く、日数が少なかった）。1年間の成果に喜びを感じていた。

③収集ボランティア

使用済み切手7.5キロ。日本キリスト教海外医療協力会（日本で初めて使用済み切手による海外医療支援を始めた）に送付。エコ推進自治体はThank Youカード発行の希望あり。アルミ缶、使用済み切手の持参は常連協力者。

→エコキャップについては、中間支援センタースタッフ交流会で対応について情報交換を行った。サロンは一時停止としていたが、その間持参した人には収集開始の確認後持ってくるよう依頼した。しかしこの寄付先も使途不明瞭であること、エコキャップを持ってくる人がほとんどいなくなったため、9月末ミーティングにおいて収集中止とした。

④NPO 法人が受け入れる夏休み学生ボランティア

夏休み学生ボランティアのファイルを作成し、大学・短大14校に発送。QRコードを利用し検索し易いように工夫している。

→3月発行のブリーサにボランティア募集のチラシを同封したため、夏休みボランティア募集の情報が集まりにくかった。しかし年間のボランティア募集（一般も含めて）があり、サロンに掲示中。

⑤ボランティア養成講座（PC編）

2/19 基礎編 参加希望4名、支援3名、サロン3名

3/18 応用編 参加希望4名、支援3名、サロン3名

→ブログ、フェイスブックともに講座を見学。新年度から既存の3名に加えITサポーターが7名になった。

(5) ボランティア講座講師派遣

6/30館林 会計基準セミナー

11/6共同募金より寄付募集にむけて

11/25新島短大ボランティア講座

2/25仙台 簡単エクセル会計

3/12NPOってなあに？

(6) ボランティア保険受付

のべ24件、682人対応（前年上半期17件 619人対応）

→4月5月は相談者も多く、対応が大変だった。

(7) 機関紙「ブリーサの」発行

県内の市民活動に関する情報を発信

ブリーサ編集委員会 5/8、11/9 昨年同様、年2回の発行。

JINSの田中仁社長に取材を申し込み、断られた内容を変える予定だったが、群馬のために

なるならと引き受けていただいたので、特集記事は田中仁さんと課長の田中一雄さんの対談で3ページになった。
印刷はプリントパック。初めてのことで印刷関係が戸惑いがあった。予算カットにより、ブリーサは今号で終了となった。

(8) NPO基盤強化セミナーの実施

成果

「初めての決算」	4/11 13:30~14:20 県庁昭和庁舎 21 会議室にて、初めて決算を迎える団体を対象にした恒例のセミナー実施。NPO 法人の税務（みどりの県民税の加算）、事業報告書の書き方、会計基準、監査の受け方、仕方、認定 NPO 法人に向けての準備などについて、県税務課、サロンスタッフ等で説明。参加者 25 団体 41 名、サロン関係者 5 名、群馬県 1 名計 47 名の参加。
NPO 法人実務支援 会計編	4/11 7 法人 7 名、ボランティア 4 名、サロン 3 名、合計 14 名、キャンセル 12 名 5/21 5 法人 6 名、ボランティア 3 名、サロン 3 名、合計 11 名、無断欠席 1 名 6/13 3 法人 5 名、ボランティア 4 名、サロン 2 名、合計 11 名、欠席 1 名
NPO らくらく運営	7/6 パワーポイント 6 法人 7 人、ボランティア 3 名、サロン 3 名、合計 13 名、キャンセル 3 名 9/7 ちらし 4 団体 5 名、ボランティア 3 名、サロン 2 名、合計 9 名、キャンセル 5 名 11/2 名簿管理 シールづくり 出席 4 名、欠席 2 名、ボランティア 3 名、キャンセル 1 名
NPO 法人設立座談会 そもそも NPO って何？	7/6 パワーポイント 6 法人 7 人、ボランティア 3 名、サロン 3 名、合計 13 名、キャンセル 3 名 9/7 ちらし 4 団体 5 名、ボランティア 3 名、サロン 2 名、合計 9 名、キャンセル 5 名 11/2 名簿管理 シールづくり 出席 4 名、欠席 2 名、ボランティア 3 名、キャンセル 1 名
NPO 法人実務支援 情報編	2/19 ブログ 3 団体 3 名、サロン 3 名、欠席 2 名、キャンセル 2 名、 3/18 タブレット活用 5 団体 6 名、キャンセル 2 名

(9) 地域連携セミナー

(1) 前橋 労務	10/23 NPO 法人向け労務管理セミナーを実施。サロンでは労務セミナーは初めて。講師と『はたらきやすい NPO を目指して』という冊子は中央ろうきんが負担してくれた。地域連携セミナーということで、Mサポと連携し、Mサポの会議室で開催。参加者は 27 名申込みのうち 2 名欠席。出席 25 名。マイナンバーの説明もするというので、希望者が多かった。講師の家村社労士の話しがユーモアがあってわかりやすく好評だった。
-----------	--

	<p>(2)高崎 情報発信の基礎</p>	<p>「分析セミナー」 12/11（金）14時00分～16時30分高崎総合福祉センター第1会議室 講師は長谷川広子さん 協力：ソシアス 14団体17名、県1名、サロン5名、欠席1名</p>
成果	<p>(10) 県内に設置された NPO やボランティア等の支援を行うセンターとのネットワーク形成・連携・交流</p>	
	<p>①市民滑動センター情報交換会の企画及び運営</p>	
	<p>5/27</p>	<p>5/27 市町村域中間支援センタースタッフ22名、サロンスタッフ3名の参加で情報交換会を実施。本年事業計画は一覧表にして配布した。話をしたいと言う要望に応え、地域別情報交換、課題別情報交換を行い、グループ別発表をし、共有をはかった。NPO個別相談で支援センターに行く機会が増えた。</p>
	<p>11/8</p>	<p>親睦をかねて交流会 11人参加。</p>
	<p>②市民活動支援センタースキルアップ支援</p>	
		<p>7/8（水）9時30分～20時「関東信越税理士会高崎支部とNPO・ボランティアサロンぐんま連携による個別相談」高崎市総合福祉会館で実施。NPO法人9法人11名 協力税理士10名 ソリマチ1名 サロン4名 協議会1名参加 9/4 富岡 2法人2名 税理士1名 サロン2名 10/9 沼田 3法人4人 税理士1名 サロン2名 めまたん家2名同席 11/13 館林、館林市役所会議室 2法人4名 税理士1名 サロン2名 市役所1名 県支部連合会公益部長差差入 12/4 伊勢崎 2法人2名 税理士1名 サロン2名</p>
	<p>③セミナー</p>	
	<p>11/8</p>	<p>一般県民対象のNPO設立座談会「NPOをつくる」を中間支援センタースタッフにも聴いてもらうようにした。</p>
課題	<p>①電話相談の増加によるサロン当番の一人体制が厳しいこと ②新人コーディネーターの人材育成 ②ボランティア要員（花植え／水やり、ITサポーター等）の確保 ③セミナー開催当日に申込み団体のキャンセル並びにキャンセル待ちの団体への対応</p>	

活 動 計 算 書

【税込】(単位：円)

群馬NPO協議会

自 平成27年 4月 1日 至 平成28年 3月31日

【経常収益】			
【受取会費】			
正会員受取会費	759,000		
【受取寄付金】			
受取寄付金	8,000		
【受取助成金等】			
受取助成金	500,000		
【事業収益】			
受託事業収益	8,642,340		
その他事業収益	1,176,948	9,819,288	
【その他収益】			
受取 利息		327	
經常収益 計		11,086,615	
【経常費用】			
【事業費】			
(人件費)			
給 料(事業)	5,152,048		
法定福利費(事業)	56,932		
人件費計	5,208,980		
(その他経費)			
委 託 費(事業)	1,167,840		
会 場 費(事業)	4,100		
交 通 費(事業)	331,460		
通 信 費(事業)	176,722		
消耗品 費(事業)	127,192		
リース費(事業)	403,197		
印 刷 費(事業)	320,213		
謝 金(事業)	621,250		
管理支払手数料(事業)	338,922		
参 加 費(事業)	53,000		
書 籍 費(事業)	37,537		
雑 費(事業)	38,027		
駐車場代(事業)	288,000		
助 成 金(事業)	150,000		
その他経費計	4,057,460		
事業費 計		9,266,440	
【管理費】			
(人件費)			
給 料(管理)	1,068,002		
法定福利費(管理)	11,514		
人件費計	1,079,516		
(その他経費)			
会 場 費(管理)	2,310		
交 通 費(管理)	120,635		
通 信 費(管理)	76,165		
消耗品 費(管理)	20,951		
光 熱 費(管理)	15,501		
資 料 代(管理)	20,200		
接待交際費(管理)	800		
リース費(管理)	38,019		
租税 公課(管理)	375,100		
印 刷 費(管理)	68,580		
謝 金(管理)	210,800		
駐車場代(管理)	120,000		
参 加 費(管理)	78,900		
雑 費(管理)	37,298		
その他経費計	1,185,259		
管理費 計		2,264,775	
經常費用 計		11,531,215	
当期經常増減額		△ 444,600	
【経常外収益】			
經常外収益 計		0	
【経常外費用】			
經常外費用 計		0	
税引前当期正味財産増減額		△ 444,600	
当期正味財産増減額		△ 444,600	
前期繰越正味財産額		1,111,323	
次期繰越正味財産額		666,723	

貸借対照表

群馬NPO協議会
全事業所

[税込] (単位:円)
平成28年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

現金 預金 1,946,634
現金・預金 計 1,946,634

(売上債権)

未 収 金 100,000
売上債権 計 100,000

(棚卸資産)

貯 蔵 品 20,000
棚卸資産 計 20,000

(その他流動資産)

前払 費用 10,000
仮 払 金 9,340
その他流動資産 計 19,340

流動資産合計 2,085,974

資産の部 合計

2,085,974

《負債の部》

【流動負債】

前受 会費 9,000

未 払 金 1,023,178

未払消費税 363,500

預 り 金 (源泉税) 23,573

流動負債 計 1,419,251

負債の部 合計

1,419,251

《正味財産の部》

【正味財産】

前期繰越正味財産額 1,111,323

当期正味財産増減額 △ 444,600

正味財産 計 666,723

正味財産の部 合計

666,723

負債・正味財産合計

2,085,974

財 産 目 録

群馬NPO協議会
全事業所

[税込] (単位: 円)
平成28年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

現金 預金		1,946,634	
サロン手許現金		(71,100)	
協議会手許現金		(43,373)	
サロン群馬銀行普通預金		(1,224,856)	
協議会群馬銀行普通預金		(101,802)	
サロンゆうちょ銀行		(7,342)	
協議会ゆうちょ銀行		(479,178)	
ゆうちょ (会費振込)		(4,406)	
協議会中央労働金庫普通預金		(14,577)	
現金・預金 計		1,946,634	

(売上債権)

未 収 金		100,000	
SAVEJAPAN		(100,000)	
売上債権 計		100,000	

(棚卸資産)

貯 蔵 品		20,000	
棚卸資産 計		20,000	

(その他流動資産)

前払 費用		10,000	
仮 払 金		9,340	
その他流動資産 計		19,340	

流動資産合計 2,085,974

資産の部 合計

2,085,974

《負債の部》

【流動負債】

前受 会費		9,000	
未 払 金		1,023,178	
役員交通費		(92,040)	
その他		(931,138)	
未払消費税		363,500	
預 り 金 (源泉税)		23,573	
流動負債 計		1,419,251	

負債の部 合計

1,419,251

1,419,251

正味財産

666,723

財務諸表の注記

群馬NPO協議会

平成28年 3月31日 現在

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1). 棚卸資産の評価方法及び評価方法
棚卸資産の評価基準は原価基準により、評価方法は最終仕入原価法によっています。

(2). 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

【会計方針の変更】

特にありません。

【事業費の内訳】

事業費・管理費の区分は別紙参照。

【使途等が制約された寄付等の内訳】

[税込] (単位: 円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
群馬県共同募金助成金	0	50	50	0	「福祉課題解決のための新たなしくみ・つながりづくり事業」(特別配分)
合計	0	50	50	0	

【役員及びその近親者との取引の内容】

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

[税込] (単位: 円)

科目	財務諸表に計上された金額	役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
交通費	452,095	120,635
謝金	832,050	100,000
活動計算書計	1,284,145	220,635

事業費・管理費の内訳（別紙）

平成28年 3月31日 現在

〔税引〕（単位：円）

科目	サロシ(運営)	フリーサ	地域連携セミナー	NPO基盤強化セミナー	セメラスキルアップ支援	赤い羽根(サロシ)	SAVE JAPAN	助成金	NPO(非)ボランティア	花袋ゆき産館	専修部門合計	事務局	役員	総会	管理部門計	合計
1. 経常収益																
1 受取会費											0	759,000			759,000	759,000
2 受取寄付金						500,000					0	8,000			8,000	8,000
3 受取助成金等											500,000				0	500,000
4 事業収益											0				0	0
1 受託事業収益	7,542,340						1,100,000				8,642,340				0	8,642,340
2 その他事業収益	512,706										1,152,948	24,000			24,000	1,176,948
5 その他収益											5	322			322	327
経常収益計	8,055,051					500,000	1,100,000			301,320	10,295,293	791,322		0	791,322	11,086,615
II 経常費用																
(人件費)																
給料	4,395,970	167,094			239,014	103,741	52,613				5,152,048	1,065,353		2,649	1,068,002	6,220,050
法定福利費	56,932										56,932	11,514			11,514	68,446
人件費計	4,452,902	167,094			239,014	103,741	52,613				5,208,980	1,076,867		2,649	1,079,516	6,288,496
(その他経費)																
委託費							900,000				1,167,840				0	1,167,840
会場費				4,100			27,770			267,840	4,100			2,310	2,310	6,410
交通費	241,600	8,495		2,960		16,300	246				331,460	28,115	92,040	480	120,635	452,095
通信費	106,536	2,583				65,107				250	176,722	56,245		19,920	76,165	252,887
消耗品費	127,192										127,192	20,951			20,951	148,143
リース費	403,197										403,197	38,019			38,019	441,216
印刷費	239,899	72,314				8,000					320,213	66,188		2,392	68,580	388,793
謝礼金						381,250	100,000				621,250	210,800			210,800	832,050
管理支払手数料				20,000							338,922				0	338,922
参加費	53,000										53,000	78,900			78,900	131,900
書籍費	37,537										37,537				0	37,537
雑費	22,641	616				8,624	540				38,027	37,298			37,298	75,325
駐車場代	288,000			1,058						1,296	288,000	120,000			120,000	408,000
助成金								150,000			150,000				0	150,000
光熱費											0	15,501			15,501	15,501
資材代											0	20,200			20,200	20,200
接待交際費											0	800			800	800
租税 公課											0	374,300	800		375,100	375,100
その他経費計	1,521,602	84,008		28,118		479,281	1,028,556	150,000		338,922	4,057,460	1,067,317	92,840	25,102	1,185,259	5,242,719
合計	5,974,504	251,102		104,500		583,022	1,081,169	150,000		338,922	9,266,440	2,144,184	92,840	27,751	2,264,775	11,531,215

注) 地域連携セミナー、NPO基盤強化セミナー、セメラスキルアップ支援、フリーサ刊行業務、印刷収益については、サロシ事業収益に含まれます。

監査報告書

2016年 5月 17日

群馬NPO協議会
会長 櫻井 信治 様

監査 田中 一雄 

監査 熊倉 浩靖 

特定非営利活動促進法第18条の規定に基づき、群馬NPO協議会の2015年度（2015年4月1日から2016年3月31日まで）の事業報告書及び計算書類（財産目録、貸借対照表及び活動計算書）について監査を行った。

経営の状況及び財産の状況に関する監査に当たって、帳簿や証拠書類の閲覧、照合、質問等の合理的な保証を得るための手続きを行った。

監査の結果、法人の業務は法令及び定款、2015年度の活動方針、事業計画に基づき適正に執行され、会計処理は一般に公正妥当と認められる会計原則に則って適正に処理されているものと認められた。

よって、上記の事業報告書及び計算書類が、群馬NPO協議会の2016年3月31日をもって終了する事業年度の業務執行の状況、経営の状況、及び同日現在の財産の状況を適正に表示しているものと認める。

以上

平成28年度事業計画

群馬NPO協議会会則第3条に基づく活動を行う。

第3条 本会は、会員相互の情報交換と、NPOの健全な発展を図ることを目的とする。

1. 県内のNPO法人のネットワーク化及び情報の共有を図る。
2. 本会の広報体制を強化し、報道機関との連携を図りNPO活動を通して、NPO法人の趣旨や活動状況を市民に広く周知する。
3. 「NPO・ボランティアサロンぐんま」の運営を引き続き受託し、NPO基盤強化・地域連携セミナー及び県内ボランティア活動やNPOの促進に貢献するための充実したサロン運営を行なう。
4. NPO支援センター（中間支援組織）の先進事例を研修し、本会の進むべき方向性を決め組織化を図る検討をする。
5. NPO法人の活性化を支援するため、複数団体に助成金事業を行なう。
6. 激甚災害等で群馬県内に避難又は移転されてきた被災者の方のサポートを本会の会員や他のNPO、社会福祉協議会等と連携し生活や心の支援を行なうとともに的確な情報を集積し、関係者に迅速に発信する。
7. 以上の事業を推進する事により、本会の継続的発展を目指す。

平成28年度活動予算書

群馬NPO協議会

科目	予算額	去年実績 (H27)	増減
【経常収益】			
【受取会費】			
正会員受取会費	800,000	759,000	41,000
受取会費計	800,000	759,000	41,000
【受取寄付金】			
受取寄付金		8,000	
受取寄付金計		8,000	
【受取助成金等】			
受取助成金	500,000	500,000	0
受取助成金等計	500,000	500,000	0
【事業収益】			
受託事業収益	7,531,676	8,642,340	△ 1,110,664
その他事業収益	700,000	1,176,948	△ 476,948
事業収益計	8,231,676	9,819,288	△ 1,587,612
【その他収益】			
受取利息	300	327	△ 27
その他収益計	300	327	△ 27
経常収益計	9,531,976	11,086,615	△ 1,554,639
【経常費用】			
【事業費】			
(人件費)			
給料(事業)	4,800,000	5,152,048	△ 352,048
法定福利費(事業)	50,000	56,932	△ 6,932
人件費計	4,850,000	5,208,980	△ 358,980
(その他経費)			
委託費(事業)	200,000	1,167,840	△ 967,840
会場費(事業)	4,000	4,100	△ 100
交通費(事業)	330,000	331,460	△ 1,460
通信費(事業)	200,000	176,722	23,278
消耗品費(事業)	200,000	127,192	72,808
リース費(事業)	450,000	403,197	46,803
印刷費(事業)	300,000	320,213	△ 20,213
謝金(事業)	500,000	621,250	△ 121,250
管理支払手数料(事業)	0	338,922	△ 338,922
参加費(事業)	50,000	53,000	△ 3,000
書籍費(事業)	30,000	37,537	△ 7,537
雑費(事業)	100,000	38,027	61,973
駐車場代(事業)	288,000	288,000	0
助成金(事業)	150,000	150,000	0
その他経費計	2,802,000	4,057,460	△ 1,255,460
事業費計	7,652,000	9,266,440	△ 1,614,440
【管理費】			
(人件費)			
給料(管理)	1,000,000	1,068,002	△ 68,002
法定福利費(管理)	10,000	11,514	△ 1,514
人件費計	1,010,000	1,079,516	△ 69,516
(その他経費)			
会場費(管理)	3,000	2,310	690
交通費(管理)	120,000	120,635	△ 635
通信費(管理)	70,000	76,165	△ 6,165
消耗品費(管理)	20,000	20,951	△ 951
光熱費(管理)	15,000	15,501	△ 501
資料代(管理)	15,000	20,200	△ 5,200
接待交際費(管理)	10,000	800	9,200
リース費(管理)	30,000	38,019	△ 8,019
租税公課(管理)	20,000	375,100	△ 355,100
印刷費(管理)	20,000	68,580	△ 48,580
謝金(管理)	300,000	210,800	89,200
駐車場代(管理)	120,000	120,000	0
参加費(管理)	80,000	78,900	1,100
雑費(管理)	46,976	37,298	9,678
その他経費計	869,976	1,185,259	△ 315,283
管理費計	1,879,976	2,264,775	△ 384,799
経常費用計	9,531,976	11,531,215	△ 1,999,239
税引前当期正味財産増減額	0	△ 444,600	444,600
当期正味財産増減額	0	△ 444,600	444,600
前期繰越正味財産額	666,723	1,111,323	△ 444,600
次期繰越正味財産額	666,723	666,723	0

平成28・29年度群馬NPO協議会役員名簿

団体名		役員名	備考
会長	NPO法人手をさしのべて	櫻井 信治	
副会長	NPO法人ミュージック・フォー・チルドレン	朴 敬二	
副会長	NPO法人群馬情報バンク	中山 洋子	
副会長	NPO法人国際比較文化研究所	太田 琢雄	
副会長	NPO法人Jコミュニケーション	林 涼介	
幹事	NPO法人スピリットネットワークぐんま	藤田 隆	
幹事	NPO法人工房あかね	門倉 貴浩	
幹事	NPO法人じゃんけんぽん	井上 謙一	
幹事	NPO法人よろずや余之助	桑原 三郎	
幹事	NPO法人スピリットネットワークぐんま	千木良恵子	
幹事	NPO法人ハートフル	櫻井 宏子	
幹事	NPO法人高崎やる気堂	関口 眞作	
幹事	NPO法人ウイングおじま	松山 成紀	
幹事	カドリーベア・デン・イン・ジャパン	竹澤 泰子	
幹事	NPO法人プロサポート	掛川 康晴	
幹事	NPO法人赤城自然塾	小林 善紀	
幹事	NPO法人 お互いさまネットワーク	恩田 初男	
幹事	NPO法人ながいきコンシェルジュ	小中 和子	新役員
幹事	NPO法人あかぎの森のようちえん	櫛島 隼人	新役員
会計	群馬NPO協議会	栗原 輝彦	
監査	NPO法人NPOぐんま	熊倉 浩靖	
監査	NPO法人波宜亭倶楽部	田中 一雄	
相談役	NPO法人わたらせライフサービス	宮地 由高	
相談役	NPO法人エプロンの会地域福祉サービス	向井 美代子	
事務局	群馬NPO協議会	永井 千里	